



村井 孝彦議員(政志会)



●各議員のQRコードを読み取ると、その議員の一般質問の様子が視聴できます。

代表質問



むらい たかひこ
村井 孝彦 議員

政志会



質問の様子は
こちら！

パブリックコメントの意義

Q パブリックコメントの目的は、達成できているのか。また、パブリックコメントの意見により修正した事例はあるのか。

A パブリックコメントの目的は、市の重要な政策の意思決定過程における市民参加の機会の拡大並びに公正の確保及び透明性の向上を図り、市民との協働によるまちづくりを推進するものであり、これまで実施した中で、意見数に多寡はあるものの、多いもので200件を超える意見があり、一定の効果は得られているものと考えています。

修正した事例としては、坂出市障がいのある人の情報保障およびコミュニケーション手段の利用促進に関する条例制定において、パブリックコメントの意見を尊重し、条文中の表現を見直しています。

(政策部長)

新たな教育大綱の概要は

Q 新たな教育大綱はどのようなものであり、教育施策をどのように充実させていくのか。

A 新たな教育大綱は、人生1000年時代に対応すべく、「新たな価値を創造し、ともに確かな未来を切り拓く人づくり」を基本理念に、学校教育のみならず、社会教育、生涯学習の視点から、諸課題に対処するため、3つの基本目標と9つの施策に改定しました。

その中の学校教育では、誰一人取り残すことのない学びを保障し、互いに尊重し「対話」を通してよりよいものを創造していこうとする「協働的な学び」に向かう力を育むとともに、坂出に愛着と誇りを持ち、自分の良さや可能性を見出し、自立と夢の実現にチャレンジし続ける人づくりを目指します。

新たな教育大綱に基づいて、令和6年度に坂出市教育方針を策定し、教育大綱に沿った各種教育施策を体系的にまとめ、具体的な取組を進めていきます。

(教育長)

企業誘致に向けた用地確保を

Q さぬき浜街道の拡幅や坂出北インターのフル化に合わせ、都市計画における用途地域の検討など、用地確保に向けた考えは。

A 現在、さらなる企業誘致を推進するために、さぬき浜街道の「ハローズ坂出林田店」東側の交差点から、高屋町の「JA香川県はまかいどう松山産直店」東側までの区間及び周辺の県道部における沿道50mの区域について、沿道開発を誘導するため、特定用途制限地域における幹線沿道一般型への都市計画の変更手続を行っています。

また、さぬき浜街道の4車線事業完了後には、「JA香川県はまかいどう松山産直店」から東側の区間につきましても、同じく都市計画の変更を検討しています。

本市としては、さらなる企業誘致、低未利用地の活用が促進されるよう、引き続き、地元関係者の意見等を踏まえつつ、柔軟に都市計画区域の見直しを行い、土地利用に対するニーズの変化に迅速に対応していきます。

(建設経済部参事)

質問の主な項目

- ・坂出の再生について
- ・防災への取組について など